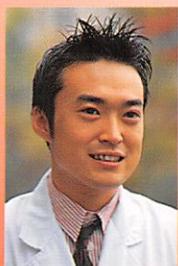


# ZOOM UP



1994. No. 85



## 歯界展望

時刻は夜7時半を回ったが、教授室前のエレベーターはひっきりなしに医局員や患者を運んで上下する。大病院の外科病棟、そこに勤務する人達は、まるで昼夜の区別がない様である。

「やあ、お待たせしました」と現れた鈴木医学部長。今日一日のスケジュールは——日中は皇室主催の園遊会、医学研究賞の表彰式、夕方からはその祝賀会。この取材が終わったら教授会が待っていると云う。おそらく帰宅は深夜となるであろう超多忙な日々。ご容貌も



全国医学部長病院長会議会長  
東京医科歯科大学医学部長

# 鈴木章夫

今年63才とは信じられない程若々しいが、エネルギーも、医学部長としての業務の他に一日置きに手術——それも胸部心臓外科という大手術をされておられるご様子だ。

そのパワーと共に使命観とも云える源は、先生の歩まれた道程にあるのではあるまいか、とお話を聞くうちに思えて来た。

お生まれは静岡県・沼津市。東大の教養学部を終えられ、専門課程から当大学へ。卒後、当時駐留中のアメリカ陸軍病院が日本からの医学留学生を10人程募集。難関を突破し見事合格。昭和32年のことである。——今では考えられないが、当時のアメリカ行は水杯(みずさかずき)で家族と別れ、小さなプロペラ機で、ニューヨークに行くのにもアラスカで給油——シアトル——ミネアポリス——シカ

ゴを経て、やっとなどり着くという感じでした、と笑われる。N.Y州アルバニーの医科大学からクリーブランド、更にミシシッピ医科大学では外科の教授と。順天堂大学の教授として戻られるまで17年間をアメリカで過ごす。「ですから私は医師としてのトレーニングは全てアメリカと云ってもいいぐらいで、日本ではほとんど受けていないんですよ。今でも忘れられませんが、到着した翌朝、教授から電話があり、今からすぐ回診しようと、それも100床ですよ。私は日本でまだそこまでトレーニングを受けてないし、しかも昨日到着したばかりだし、外人の顔の区別も出来ない、と云ったら、“ここでは知らないでは通用しない。医師としてのDutyとはそういうものだ”と云われました。

心臓外科医として世界有数のお一人である先生の若き日の第一歩である。「当時は人工心臓弁を犬に入れて2時間生きたと騒がれる時代でしたが、私の学んだクリーブランドには心臓外科の第一人者となられた先生方が多くおられ、外科医として、スタートから恵まれたと今でも思っております。「そうした環境下にあったものですから、私も人工弁膜に挑戦しましたね。初めはナイロンやストッキングを応用。後にNASAから私の研究内容を聞き、テフロンの使用方を教えにわざわざ来てくれたりで……。1960年、世界最初の人工弁を私の手で作ることが出来ました」と、当時N・B・C・から放映された手術中のテレビのワンシーンを見せてくれた。——臨床における日本とアメリカ。その違いは？「その良否は別にして、私は今一日置きに手術をしております、週4例ほどですが、アメリカでは4例は1日でっております。それとどんな層のどんな時間帯の患者でも必ず診る。ベッドがなければ廊下に並べてもです。そして入院させた患者は責任をもって退院させることを義務づけられています。もちろんトップの監督・指導のもとに行われますが、その仕事量は日本の何倍も要求されます。「帰国後、妻が「近頃は電話で手術をしなくなったわね」と笑いますが、家で食事中でも銃や交通事故、一刻を争う手術はとにかく応急手当てをし、手術の段どりを決めねばなりませんから……。日本とアメリカ、事情は違いますが、入院待ち、検査待ち、手術待ち、ましてや患者のたらい廻しなど、アメリカではちょっと考えられませんか」。確かに先生のおっしゃるように事情は色々異

なるであろうが、患者にかける医師としての使命、責任や義務。それはどんな職業にも通じる生き方ではあるまいか。——先生ご自身の歯と、現在の医・歯の区別をどう思われますか？「私は20年前アメリカの歯科開業医で下の歯を削って一気に被せる義歯を入れました(固定性連結義歯?)が今だに何ともないんです。上の歯も最近少しずつ悪くなりましたが、大変上手な歯科医さんですが、何故かチョコチョコと治療されるみたいで……。でも患者とすれば一挙に出来ないのかな、或いはこれが本当の保存法なのかなと思ったりで……。こんなこと云うと怒られるかな(笑)。

医師と歯科医師の区別については、もう私が見ている限りでは、特に口腔外科や形成外科、耳鼻科などその境界領域というものがないようになっていっているように思われます。別々では患者が完全に回復されない症例がずいぶんある筈だと思うのです。胸部外科においても、歯科で使われている材料や工学を応用すればもっと良いものがあるかも知れません。両方で連携し合いながら研究することが医療界——何より患者さんに最も良い治療を提供出来るのではないのでしょうか。その他人工血管やご専門の心臓移植、肝臓・腎臓移植の裏話など、時間の経つのも忘れるほど興味あるお話を聞かせて頂いたか紙面の関係でお知らせ出来ないのが残念。

白衣に着がえ深夜の教授会へと向かわれた先生の後姿には、私を滅し、常に死と向かい合わされた患者を如何に回復させるか、ということ以外は考えられない、といった迫力が感じられた。

### ●略歴

- 昭和4年 静岡県・沼津市に生まれる
- 昭和27年 東京大学教養学部理科二類修了
- 昭和31年 東京医科歯科大学医学部卒業
- 昭和32年 東京米国防軍病院にてインターン修了  
米国ニューヨーク州アルバニー医科大学外科に留学
- 昭和33年 米国オハイオ州クリーブランド市セントビンセントチャリティー病院にて一般外科並びに胸部外科のレジデント(主任 E.B.Kay博士)
- 昭和38年 同病院胸部外科副部長並びに同病院心臓血管外科研究部長
- 昭和45年 ミシシッピ大学医学部外科準教授  
同病院心臓血管外科部長
- 昭和49年 ミシシッピ大学医学部外科教授
- 昭和49年 順天堂大学医学部胸部外科主任教授
- 昭和58年 東京医科歯科大学医学部胸部外科教授
- 昭和62年 東京医科歯科大学医学部附属病院・病院長に就任
- 平成4年 東京医科歯科大学医学部長  
現在に至る

# 私と愛知学院大学 歯学部

歯学部長  
平沼謙二



## ■プロフィール

昭和23年3月 東京医学歯学専門学校歯学科卒業  
昭和33年1月 東京医科歯科大学歯学部講師  
昭和35年5月 東京医科歯科大学歯学部助教授  
昭和38年1月 愛知学院大学歯学部教授  
昭和58年4月 日本補綴歯科学会会長  
(昭和60年3月まで)  
昭和59年4月 愛知学院大学歯学部附属病院長  
平成2年4月 愛知学院大学歯学部長、  
大学院歯学研究科長 現在に至る

来年(平成7年)は早や35周年を迎える  
と云われるから、巢立っていかれた同窓  
生も既に4,000名近くなる計算。第1期  
生の年令も50代の半ばにさしかかり、地  
域のリーダーとして活躍されている方々  
も多いことであろう。

附属病院から歩いて数分のところにあ  
る大学本部。その歯学部長室でご多用な  
日々、時間にも拘らず、ゆっくり丁寧に  
お話し下さる平沼歯学部長。4～5年前  
に、本誌リレー訪問にご登場頂いたが、  
いつお会いしても穏やかで紳士的な口調  
は聞く側をホッとさせる。

「全国の各地区に同窓会の支部が出来  
上がり、私も時々行きますが、他大学の  
先輩卒業生の中であって、真面目でキチ  
ンとしている態度からか、可愛がられ、  
評価され、育てられている様です。本学  
の歴史は曹洞宗の専門学校として設立さ  
れた明治期にあるのですが、今は特別に  
教育はしておりませんが、そうした雰  
囲気か心の片隅にあるのか、社会に出て患  
者と接しても、医師としての姿勢に現れ、  
評価が高いのはうれしいことです」。—  
—数年前文部省から大学改革案が出さ  
れ、各大学とも新カリキュラムの構成に  
それぞれ歩み出している様子ですが、当  
大学は？「ええ、本学も昨年の新入生か  
ら新しいカリキュラムを組み教育を始め  
ました。従来は、1～2年が教養課程、  
3年からは専門課程というように分けて  
いましたが、教養を積むことはそもそ  
も、ここからここ迄、と区切られるもの  
ではなく、一生涯学ぶべきものである、  
という考え方から、6年を一貫して学ぶ  
歯学教育課程を導入致しました。確かに  
従来とは違う形で、新入学生の勉強はキ  
ツクりましたが、歯学部に入ったから  
には、歯科医師としてそれなりの心構え

や勉強等、新しい人間形成作りが必要であると考えます。「ただこの結果がベストであるとは云いきれませんので、その方針に沿いながら、年次によって多少手直しをしつつ教育していくことも同時に考えております」。「現在もやっておりますが、新カリキュラムの中心は、患者実習の徹底化ですね。以前は見学実習だけで、卒業して行った学生もおりましたが、やはり直接患者と対応してみせんと、人間の個性が違いうように歯並びも皆違うことを知ることは出来ません。もちろん指導医の下で学ぶわけですが……。歯科医師として活きた実習。幅広い教養を積むことと並んで新カリキュラムの柱です。—— 歯学部長として5代目。2期4年目を迎えられますが、毎年入学される学生にお話されることは？「そうですね。第1は、やはり歯科医師としての教育は特殊ですから、卒後他の職業につくわけにはいきません。そのことを自覚して、勉強は厳しいが、将来を見据えて自分の職業を大切にす心構えで学んで欲しいと。第2は、歯科医は医師と共に社会的な評価が高い。その為の人間形成—— 学問はむろんですが、態度、見識等どんな立場におかれても恥ずかしくない人間となること。その為の基礎作りを6年間で学んで欲しいことなどでですね。—— 定員削減が叫ばれておりますが、大学側から見た実状は？「全体の流れの中では難しい問題ですが、もう少し多くても良いのでは、と思うことがあります。と云いますのは、求人も今年は卒業生の約3倍もあることから、卒後大学に残り研究をしようとする学生がどんどん減ってきているのです。日本の歯科医療界の向上に最も大切な研究者が減ってきている現象は、それだけ学究面のスピードが



遅くなることと、多様化した研究面に対応出来なくなって来ていると思うからです。将来を含め歯科界全体として真剣に考えなければならないのではないのでしょうか。臨床と研究。それは車の両輪でどちらが欠けても向上はない。教育・研究者として歩む苦悩を語る。—— 学部長が戦後学ばれた補綴学と今とでは、かなり大きな差がありますか？「ステップやテクニックそのものの大きな変化はありませんが、私達の頃は何故それが良いのか、という裏付けが薄かったですね。何しろ日比谷の米軍の図書館に行って筆記したり、GHQの診療所で働いている先輩のところで治療方法を見せて貰ったりの時代でしたから(笑)。学問的な裏付けがキチッと出来、テクニックの考え方が変わったことが最も大きな差でしょうね。—— 地元の歯科医師会との交流は？「現在春秋2回、地元の歯科医師会との定例会議をやっておりますが、当県の交流はそれぞれの現状とその対応、また将来に向かっての課題、大学としてお役に立てる事項などについて意見の交換を行っており、有意義なものと言えます。また、この交流によって、臨床医の実状と私達教育に携わる者とお互いの立場を理解し、協力し合っていかなければ、これからさらに高度化する歯科医療を良質に保持していくことは難しいと思います」。

昭和23年、大学を卒業されてから歯科教育一筋に歩まれた道を最後にこう表現された。「各地の同窓会支部に行きまして私は云うんです。貴方がたのご子弟は、ぜひ当大学に入れなさいと」。

その顔には愛知学院大学歯学部を今日まで育てた1人の教育者としての誇りと自信に溢れていた。

# 社団法人 群馬県歯科医師会



会 長／今成虎夫  
副 会 長／室橋和夫  
副 会 長／小林 剛  
専務理事／村上 徹  
常務理事／織間正亘  
常務理事／川越文雄  
理 事／阿部訓旺  
理 事／北村 博  
理 事／首村泰永  
理 事／守谷 正  
理 事／鶴谷直明  
理 事／半田信雄  
理 事／斉藤直身  
理 事／米田幹徳  
理 事／篠原瑞男  
理 事／鈴木 充  
監 事／神藤義昭  
監 事／松井孝夫



会長  
今成虎夫

からご出席された役員の方も多い様で、執行部の方々の熱意には頭が下がる思いだ。

会合に先立ち、今成会長、室橋・小林両副会長、村上専務理事、織間・川越常務理事、計6名の役員の方々から、群馬県歯科医師会の活躍状況——今回は特に日航機墜落事故以後全国的に活発になった警察医協力制度と当時の現場の状況を、地元の歯科医師会として語って頂いた。

尚、今号の取材に際し、色々とお気配り頂いた山田事務局長以下県歯会事務局の皆様方に誌上よりお礼申し上げます。

**会長：**現在県民およそ200万人を会員約830人と群馬大学、その他病院の勤務医の方でカバーしております。他県でも同じでしょうが、数字の上では多少ゆとりがあるように見えますが、都市部では完全に過密状態。更に近く大学が東京から進出して来るとのことで、当然のことながら開業医院も増えることが予想されます。新入会員は一昨年40名、昨年は15～16名でしたが、皆さん協力的で真面目、その点は誇れる会員であると共に、私達執行部も助かっております。又、地元群馬大との交流も活発で、口腔外科の教授が当会の顧問に就いて頂き、全会員のレベルアップに貢献して頂いております。

**室橋：**当県歯会の歴史は大正4年4月に始まりましたので、今年は79年目を迎えます。今成会長は数えて第16代目、私は文字通り、会長を補佐することが役目です(笑)。会長のおっしゃるよう当県も年々過密状態に入ってきておりますが、特に大規模な総合病院に勤務される先生方は、年毎に交代されるので、はっきりとした実状は掴みきれれておりません。会員は830名で

すが、実際は900名以上の数字になるかと思えます。会計の方は川越常務理事がされておりますが、こうした時期、会費の値



副会長  
室橋和夫

上げをする訳にもいかず、会館等の補修費用等、財源をどう確保するか、頭を悩ましているようです。

**Q：日航機事故について……。当時地元の歯科医師会の活動状況は？**

**川越：**あの事故が起ったのは当県が警察医制度を作った翌年のことでした。それ以前、連合赤軍による浅間山荘事件や連続殺人・大久保事件がありました。当時当県で法歯学を専門に勉強された先生は大国勉先生一人でしたので、その先生を中心に急きょプロジェクトチームを作り……。丁度お盆の時でしたから皆さん休まれて何処かに出掛けていたりで……。事故は予測出来るものではありませんから、そうした場合にそなえての体制づくりは以後の良い教訓となりました。又、全会員が心を一つにして懸命に頑張ってくれて……。私も3～4日徹夜という状態が続きましたが、とにかくバラバラの死体から身元確認を、というわけで……。最後はとにかく歯科医師の活躍がめざましく、歯髓から血液型を採り鑑定しました。歯型という言葉はそれまでは学術用語としてありませんでしたが、それ以来です。正式に認められたのは。ふり返って今思うことは、人生の縮図を見る思いでしたが、同時に歯科医師として精一杯尽くした、私の生涯でおそらく最大の思い出となる出来事であった、と思えます。

**Q：有り難うございました。それではお話を元に戻して頂き、ご活躍状況を。**

**小林：**学術活動では現在県下14郡市区歯科医師会を、中・東・西・北の4つに分け、

前橋駅から車でおよそ10分。前面には関東平野の入口とも云える赤城、榛名の連峰が寒風の中、ゆったりと横たわっている。

県歯科医師会館は、市の郊外、群馬県歯科衛生専門学校と警察署の間に、広い敷地に囲まれ建っている。

内部をざっとご紹介すると、1階は歯科総合衛生センターと称し、普段は主に身障者の為の歯科治療にあてられているようだ。2階は、県歯会の事務を一手に引きうける事務室と各役員室。3階は小講堂、委員会室、研修室。4階は図書室、会議室、研修室。5階が大ホールとなっている。後述の話にも出て来るが、こうした会館は、普段は数十人の人間が使用するのみであるが、総ての会員が一同に集まる会合や講演会時には収容しきれない。ましてや昨今の様に、急速に会員が増え続ける時には……。悩みは他県も同じであるが深い様だ。

お休みの診療所が多いことからか、木曜日の午後で開催された定例理事会。どちらの県でも同じであろうが、この交通渋滞の中、遠方



常務理事  
川越文雄

それぞれのブロックに助成金を出し、独立した形で活動をお願いしております。一昨年からですので未だ過渡期にありますが、公衆活動など住民と密着した活動



副会長  
小林 剛

は地域を中心とする方がより効果的である場合が多いと思いますし、県執行部はなるべくスリムな体で大局的に物事を見ていく方向でやっていく積りです。それとこの会館も既に20年近く前、会員400名弱の時建てたものですから、全会員を現在ではとても収容できません(笑)。

Q：会に入会しても会費の割にメリットが少

ないと若い先生方から時々聞きますが……。

織間：大都市で開業される先生の場合はそう



常務理事  
織間正巨

した話もあるでしょうが、当県の場合はそうした声は強くありませんね。医療を経営としてのみとらえるのではなく、医師としての倫理——住民の健康を守るための奉仕の精神・責任者としての義務を最優先に考えれば自と歯科医師会に入会することの大切さがわかるかと思います。

村上：私は会長のいわば分身のようなもので……(笑)。私達が今もっとも懸念していることは、歯科医師の社会的評価の低下を防ぐことです。その為、指導も時には厳しく映るかも知れませんが、先達が永年培って来た歯科医師への評価を、少しでも低下させることは出来ません。社会的要求に対して歯科医師としてどのように対応していくべきか——改善すべきことは、

たとえ一時厳しくとも社会、又他の団体から信用される歯科医師会であることを念頭に置いて、今後も頑張って参りたいと思います。



専務理事  
村上 徹

会長：我々臨床家は開業してもすぐには信用を得ることは出来ません。コツコツと真面目に長い年月をかけて信用を積み上げて行くことが大切です。その為、ついキツイ言葉も出てしまいますが、若い先生方が経営はむろん、精神的に安定した歯科医師として成長していく為のステップとして受け取って頂ければ幸いです。会の執行部も、本当は時代に即した若い先生方がやられることが良いのですが、若い先生方は公私に亘って今が一番忙しい時で、時間が取れる環境にありません。そうした若い力が会を推進出来る環境づくりこそ、21世紀に向かったの大きな課題の一つだと考えております。



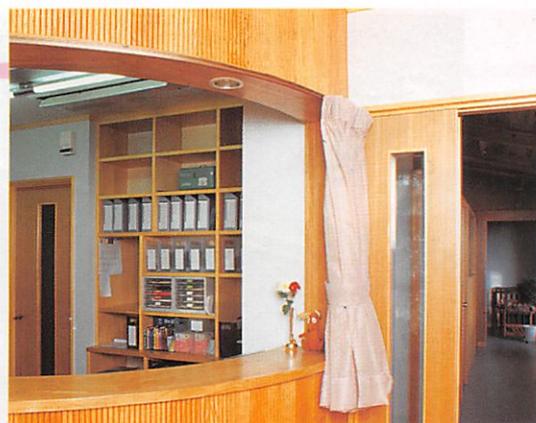


# サクライ歯科クリニック

千葉県柏市柏340-31

院長 櫻井紀道





JR柏駅より、林立する商店街ビルを抜け、旧水戸街道を車で約10分。市の行政を司る市役所、保健所、警察署等が隣接する区域からおよそ7~800m行った静かな街道筋にご紹介の「サクライ歯科クリニック」は建っている。三角形に作られた白地にブルー文字の看板も洗練されていて、一目で若い先生が運営されている医院だな、と感じられる。

外観は、前面に4~5台の駐車場を設け、外壁は淡いグレーのタイル貼り。屋根は濃いグレーと、これ又都会人好みの色使いである。が、待合室に一步入ると、床は薄茶のコルク材、椅子、ドア、受付カウンター等、目に入る色はほとんど木を主体に使われた薄茶色。しっとりとした落ち着いた雰囲気を感じさせている。

診療室入口のドアを開けると、すぐ右手に出窓式の独立した洗口室。窓に沿って通路を設け、3台のユニットも独立した形でそれぞれ入口にドアが付けられている。床は淡いグレー、回りのセパレーション、天井は総て木目。特に仰臥する患者心理を考えた天井は、節目をそのまま活かした白木を使用。各ユニット上には自動開閉の天窗を設けてある。とかく軽視しがちな天井を……。患者の心を読み切った、心にくいばかりの演出である。

院長は昭和62年、日本大学歯学部を卒業後、そのまま同大学院(放射線専攻)へ。平成3年卒業後、市原市にて勤務医を2年経験、昨年

8月、生まれ育った此処柏市に戻り開業へと踏み切られた。

**Q：患者心理を掴んだ、ゆったり落ち着いた歯科医院ですね。**

院長：有り難うございます(笑)。設計は湯沢建築設計事務所の一級建築士である湯沢美栄子さんに。医院は当院が2つ目だと云うことですが、私の希望と患者さんの心理をよく計算されて……。患者の立場に立って考えられた、既製概念にとらわ



れない発想が良かった、と思っております。施工は永山工務店と云うところをお願いしたんですが、お互いによく連絡を取り合って、今のところ文句の付けようがありません(笑)。

**Q：希望されたことは？**

院長：患者さんとスタッフの動線分離と感染予防対策を確実に、と云うことだけですね。ただ欲を云えば、また夏を越えたばかりですが、天井が高いためか冷房の効きめがちょっと弱いかな、と感じました。

**Q：一室が完全個室になっておりますが、特診室ですか？**

院長：オペをやる時の為と感染予防を考え完全個室にしました。郊外で土地に余裕があるから出来たんでしょうね。これが都会地のビル開業でしたらとてもとても(笑)。

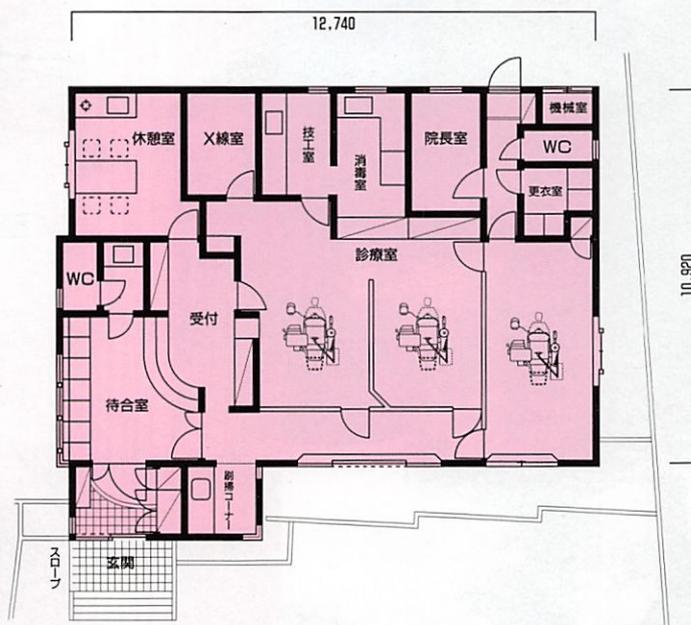
**Q：ご専攻が放射線科ということですが、何故？**

院長：特別何故ということはありませんでしたが、教授が西連寺(永康)先生でしたので……。ずっと尊敬しておりましたので、その影響かな(笑)。

**Q：この道を志された動機は？**

院長：叔父が歯科医ということから、親の勧めもあり……。

**Q：で今は？**



**院長：**勤務医時代と違って、一軒を構えてみると……。まだ始めたばかりですが、大変ですね(笑)。ただ、実家の土地、600坪の一角75坪にこの建物を建てましたので、その点は恵まれていると親には感謝しております。

**Q：**患者層は？

**院長：**近くに行政地区がありますから、そこに勤めておられている方。あとはご近所の方が多いですね。ほとんどが保険主体です。

**Q：**保険診療については？

**院長：**皆さん現在の保険制度の下で頑張っておられますし、若い私が云うのはちょっと、と思いますが……。例えばレントゲン撮影の場合など、内容にちょっと矛盾を感じるところが多いですね。

**Q：**ご自身と美人のスタッフの勉強については？

**院長：**まだ開業したばかりで、正直そこまで手が回らないというのが実状です。スタッフはその都度気がついたことと、とにかく相手の立場に立って、やさしく丁寧に接することを心掛けるよう云っております。私は今のところ市の歯科医師会が開催される講演会等に参加し勉強している程度です。

**Q：**将来の方向は？

**院長：**生まれ育った地元の開業医ですから、

この地域の住民の方々と共に……。医者に家庭医というものがありますが、そうした関係を患者さんと創り出せたら、と思っております。今も当院に来られている患者さんなら、24時間いつでも診る、をモットーに診療を行っております。

**Q：**スマイリー〈ノーベル〉RLタイプをご使用頂いておりますが、何故？

**院長：**先に云いましたように、患者さんとの動線分離を基準に選びましたので、RLタイプが最も良いように思えました。又このタイプですと義歯装着や咬合採得な

ど、患者さんと真正面から向い合うことが自然の形で出来ますし、後は形ですね。全体が丸味をおびていて、和らかなイメージがありますから。オサダというメーカーを選んだのはアルバイト先がオサダで、故障も少なく最も使いやすかったものからです。

**Q：**学校卒業以来7～8年。何かお友達に誌上メッセージはありますか？

**院長：**うーん(笑)。開業したばかりで、今は無我夢中。とにかく皆さん身体に気を付けて頑張ってください。





# にひら歯科医院

札幌市白石区本通11丁目南7番5号セルシオ11 1階

院長 仁平 隆





空港⇄札幌間を走る千歳線の新札幌駅から車でおよそ15分。オートショッパや家具店、各種ショールームが建ち並ぶ広い国道12号。

ご紹介の「にひら歯科医院」も、その国道沿い、交差点の角地にある。

グレーと薄茶のタイル貼りの5階建てのマンション1階の1角。テナントとして借りておられるとのことであるが、道路に面した表側はアール状の全面ガラス、2階部まで達する看板はすぐ目に止まり、持ビルでは、と思わずほど、条件を揃えている。

アール状に作られた沓脱ぎ玄関兼風防室から更にドアを開けて待合室へ。

待合室の床はグレーのカーペット。壁はベージュ。天井、椅子は薄緑。床までの大きな窓からの光が室一杯にひろがっている。各所にアール状の和らかな曲線が採り入れられているためか、モダンな中にも、ゆったりと落ち着いた雰囲気を感じられる。

診療室の床はベージュとグレーが混じったビニタイル。ベージュ色の壁に向かって濃淡グレーの〈ファインGM〉が3台並ぶ。肩までの半セパレーションの仕切りは、ユニットごとに簡易キャビネットが取り付けられ、治療中頻繁に使われる器具やタオル等が置かれている。

特別変化をつけた室内ではないが、和らかな雰囲気と飽きの来ない、清潔で明るい診療所に仕上げている。

院長は平成元年、岩手医科大学歯学部をご

卒業。卒後は生まれ育った此処札幌に戻り勤務医を2院、計4年程経験。昨年6月当地に開業された。

明るい印象のスタッフと青年院長。患者さんにもさぞ好印象となって伝わることであろう。

**Q：歯科医師を志された動機は？**

院長：当家は祖父も父も兄も兄嫁も、皆医者なんです。それでなんとなく医者ではなく他の職につこうと思っていました。理由ですか？うーん、兄と一生較べられるのが嫌だったんでしょうね(笑)。高校時代、それなら歯科という手もあるよ、と兄に勧められ……。大学に受かってから



祖母に、1人位歯医者になっても良いと思っていたんだよ、と云われ、うれしかったですね。

**Q：今のご心境は？**

院長：外見的にはもっと楽な職業だと思っていたんですが、自分の感じていた職業以上にやりがいのある職業ですね。成って良かったと思っております。

**Q：スタッフと患者数は？**

院長：ドクター1名、衛生士1名、助手2名、技工士1名の計5名です。患者数は、月水金は夜8時迄やっておりますから約30名。火木は6時迄ですので約20名。サラリーマンの方は夜来院されるし、都合が良いみたいですね。これが毎夜8時迄ですとスタッフの方もつらいので、交代制にしなければなりません……。

**Q：近くに歯科医院は少ないのですか？**

院長：そうでもありませんが…。近くに病院が3軒ほどあるんですが、父を知っていて、挨拶に行ったら、困った時や救急の場合は何時でも御連絡下さい、そして患者さんも紹介しましょうと……。良い環境に恵まれラッキーでした。スタッフも前に勤めていた院長が、ベテランの衛生士や技工士を当院に薦めてくれ、大変恵まれたスタートだと感謝しております。

**Q：診療室を作られるにあたってご留意された点は？**

院長：建物の前面がアール状のガラスになっ



ていますので、あの和らかなイメージを室内にも採り入れようと各部に採用。後はカルテ棚や消毒コーナーは患者さんの目のふれないところに持って行きたいと思ひまして……。色は初め単調すぎるからユニットはグリーンにという意見が設計士さんからありましたが、あの色が気に入ってグレー系にしました。今のところ全く問題はあります。

Q：ユニットについては？

院長：勤務医時代もずっとオサダだったんですが、自分の開業にあたってはオサダに限定することなく各社のユニットをショールームなどで見学、検討した結果オサダに決定しました。〈ファインGM〉は、タービンの滅菌が完全に出来ますし、停止した時の逆流もなく、感染予防が万全です。選びました。

Q：ご自身の勉強とスタッフの教育については？

院長：勤務医時代よりスタディ・グループに属し勉強をしております。開業後なかなか出席出来なくなりましたが、現在非常に役立っていることは、やはり勤務医時代に教わった2人の院長先生です。最初の先生は外科を得意とする院長、後の先生は補綴を得意とされる院長でしたが、お2人共性格が全く違っておりまして、かえってそれが私には非常に良い勉強になりました。スタッフは先に云いました

ようにベテランの衛生士さんを紹介してくれ、その方が率先して色々細かいことをしてくれますので、私自身も教わることが多く(笑)、特別教育ということはありませんが、よくやってくれ助かっております。

Q：将来は？

院長：まだ目先のことで精一杯ですが、兄も義姉もそれぞれ違った専門分野の医者ですから、何時かいっしょに医院をやれたらいいなあ、と話合っております。

Q：歯科医療界に何か思うところはございますか？

院長：そんなに大げさではないんですが、例えば老人保険ですと、一般検査は請求ができないのです。歯に対する認識は人によって違いますし、年をとっても積極的な方は多勢いるのではないかと思うんですが……。老人は検査など必要ないという考え方なんですか？

Q：最後に誌上メッセージを。

院長：岩手医大歯学部は厳しく、僕達の同期卒業生は60余人しかおられませんでしたが、皆さんそろそろ開業される年令です。開業して少し落ち着いたら、たまには皆で集まって宴会でもやりたいなー(笑)。



Z O O M 2 C L O S E - U P



# 和久本貞雄先生 の巻

東京都文京区本郷 3-43-14

地下鉄本郷3丁目から徒歩7～8分のゆったりとした診療室で、好きな診療と研究、或いは趣味に日々を過ごされる和久本先生。

以前誌上でもご紹介したが、昭和大学歯学部部長を3年前に退官され、現在は名誉教授として週1回同校に赴き、患者さんの治療や衛生士学校、技工士学校で講義をされていると云われる。「その他明海大学の客員教授として年3～4回、講義に行きます。年をとると研究ばかりでなく人生の悩みの相談を受けたりで(笑)……。昭和(大学)の時もそうでしたが、他から来た人が講義をするとパッと雰囲気が変わるんですね。聞く側も新鮮に映るんでしょうね(笑)」今年69才を迎えられると云われるが、保存の第一人者としての実績はまだまだ悠々自適の生活を許してはくれないご様子だ。

「他の日は若いスタッフの協力を得ながらここで治療をしておりますが、永年教育畑を歩いて来ましたので、患者さんとの接触がどうしても説教じみた会話になってしまうんです(笑)。困ってしまいます」と苦笑いさ

れるが、腕の確かさに加え、柔和なお人柄が患者さんに好印象を与えるのであろう。秋田、福島、新潟、名古屋と電車を乗り換え遠方から来院される患者さんも多いようだ。「現在週4日、1日15名前後の診療をやっておりますが、やはり1人の歯科医として思っていること、即ち自身の納得のいく治療をしたいですからねー。私は養子としてこの医院に入りましたから、両親の残してくれた患者さんを大切に、相手の訴えをよく聞き、本当に良いもの、納得出来る治療をする、を心掛けています」。

お生まれは九州・佐賀県。お父様は大東医学部を卒業され、内務省の医療課長、更に戦後は健康保険制度の導入を有名な血闘守之助氏、北里柴三郎氏と共に果たされた古瀬安俊氏。傍ら日本医科大学、慶応大学医学部、東京歯科大学その他で教鞭も取ったほか日本医

師会専務理事等も歴任。勲三等瑞宝章を受章された、日本の医療界に大きな足跡を残した方である。

「いやー、葉隠れ武士の流れを汲んでいたからか、大変厳格な父で、幼少時父に抱かれた記憶は全く有りません。小学校時代、あまり勉強しない私を心配してか、将来デパートにでも入れようかと商業学校に進ませたんです。ところが大東亜戦争が始まり、行く末がわからなくなった為、一念発起して現在の東京医科歯科大学に入学したんです。同じ商業学校から歯科に進んだ同期生は3人おりまして、1人は須賀昭一先生(日歯大教授)、もう1人は福岡明先生(日本歯科東洋医学会長)です。昭和23年同大を卒業し、研究生を経て、日本の歯科理工学の父とも云うべき巖真教授のもとに入りました。11年間、大変厳しい



先生でしたが、そこで学んだことは後年の私の人生を決めた、と思われる位、非常に良い経験となりました。29才の時だったと思いますが、歯科技工士になるためには国家試験が必要・義務づけられましたが、当時は参考書すらない。その本を作れと命じられ、当時愛歯技工士養成所(現愛歯技工専門学校)で歯科理工学を教えておりましたので、その講義用ノートを基に本を書きました。私の処女出版です。現在共著を含め30数冊も出されている先生の最初の一冊である。「その後総山孝雄教授(元)のもとに移り歯科理工学を基にした臨床応用や保存学を学びました。その間アーチェリーが東京オリンピックに加えられるとの話から毎日曜日練習や選手権試合に出掛けたり……。結局東京オリンピックには柔道だけで、アーチェリーは新種目に入りませんでしたので、オリンピック出場は夢となりました

たが、楽しい数年間でした」。どちらかと云うと小柄で温厚、勉強一筋というイメージの先生が、まさかオリンピック出場とは……。相当なバイタリティーである。——総山先生の現在のご活躍状況を知りたい読者の方が多いと思いますのでご存じでしたら……。「そうでしょうね。昨年大動脈瘤で医科歯科大に入院されて手術を受けられましたが回復され、20年かけて完成された『無痛修復』の講演を、今でも外国や日本各地でされております。お年ですが意気はますます軒昂ですから、皆様ご安心下さい」。

——総山教室時代デンマークにも行かれたとのことですが……。 「ええ、文部省在外研究員として1年半ですが、デンマーク国コペンハーゲン王立歯科大学に家族同伴で留学させて頂きました。そこで教えを受けたヨルゲンセン教授が私の第3の恩師とも云える方です。人柄は巖教授と総山教授を足して2で割ったような方で、当時子供連れの日本人留学生は初めてということで、夫人共々可愛がって下さいました。その後教授を訪ねて彼の地には7回ほど行っておりますが、何時お会いしても素晴らしい方で……。巖先生、総山先生

と共に私の人生を今日まで導いてくれた恩師です。人は一生の中に何人の人間と出会うのであろう。素晴らしいと思う人間に可愛がられ、育てられるためには自身も又相應の人間でなければならない。和久本先生の持つ人間的な魅力が相手に伝わり、さらに大きな人間となるべく期待・育てていったのではあるまいか。

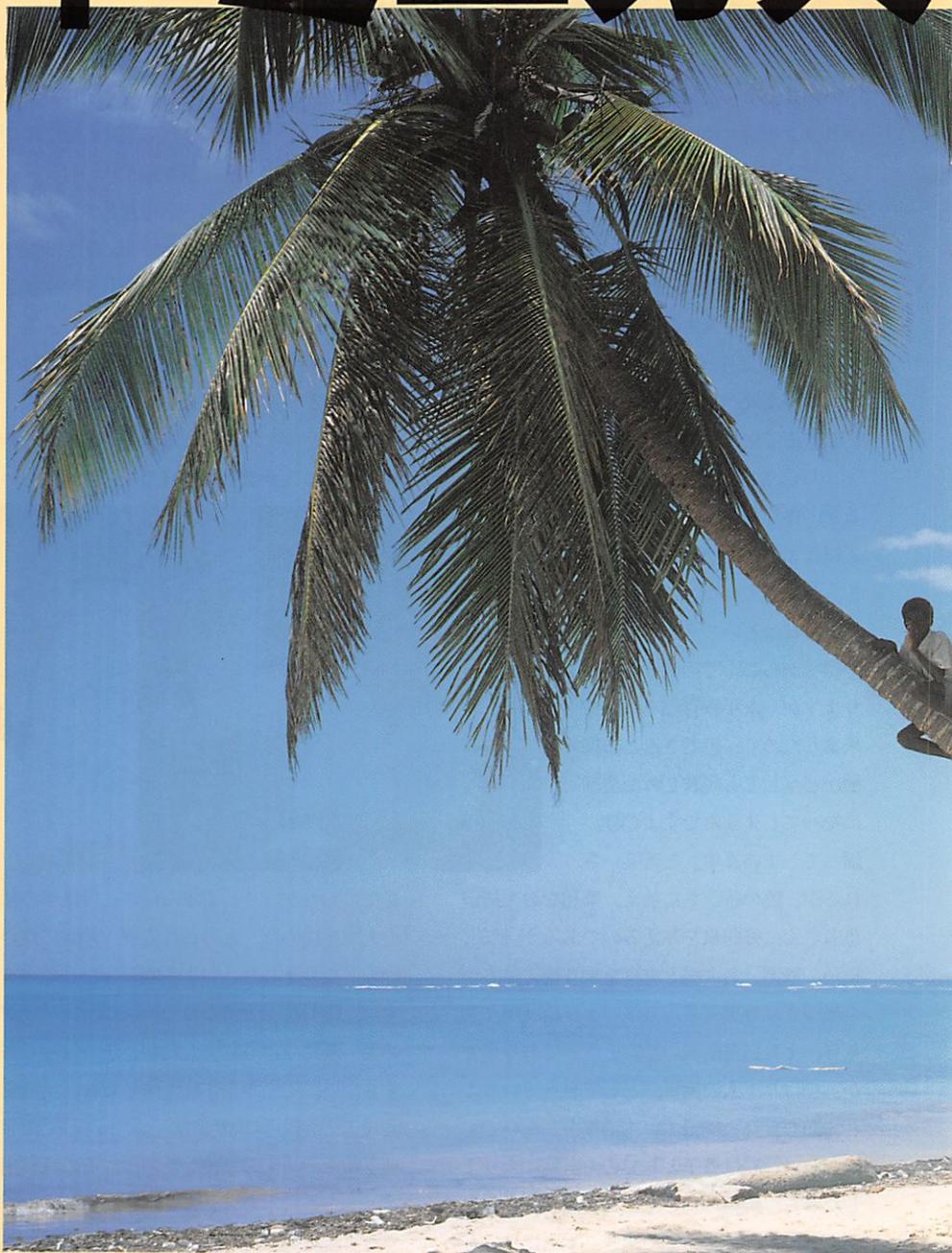
今でも学会にはよく出席するし、役員をしている学会も8つほどあると聞く。また今年、1月にニュージーランド、3月にソウル、9月ヨーロッパ、10月上海、11月アメリカと何回も海外を回られると共に、渋谷の日本歯科矯正研究所(所長佐藤正彦先生)に入所、弟子として学ばれているという。何才になられても謙虚に未知の分野に挑戦していかれる先生。数年後には更に大きな人間となって、再び表舞台にご登場されることを願う次第である。



海外だより

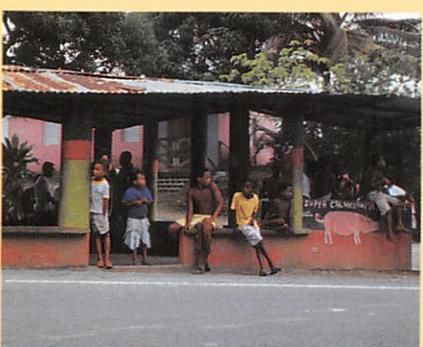
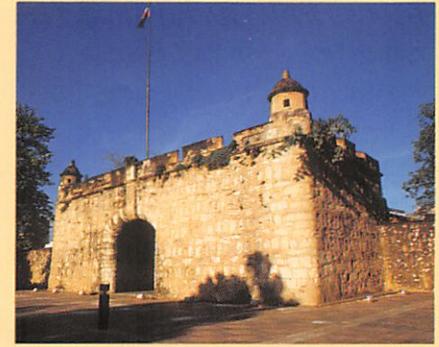
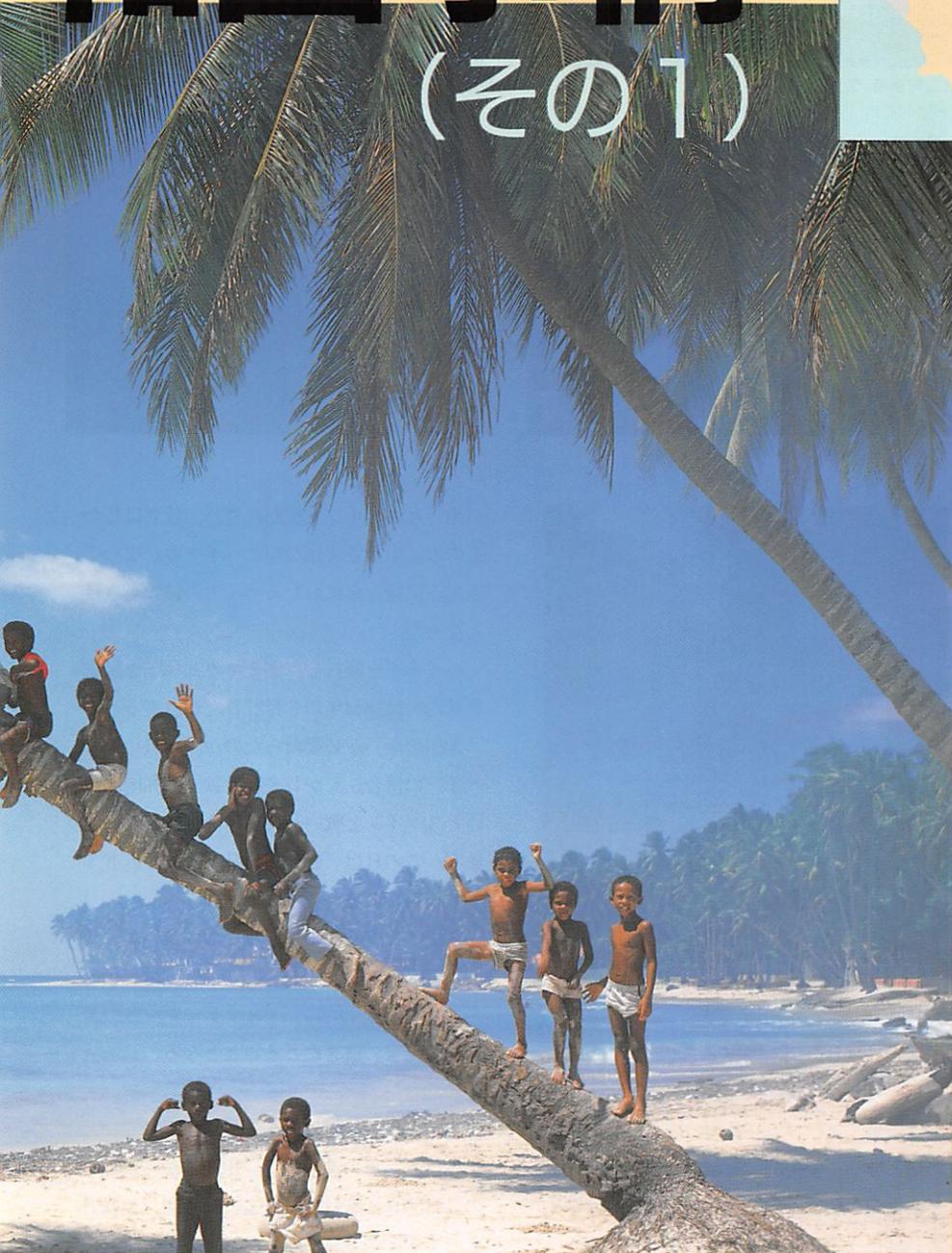
Dominican  
Republic

# ドミニカ共



# 和国事情

(その1)

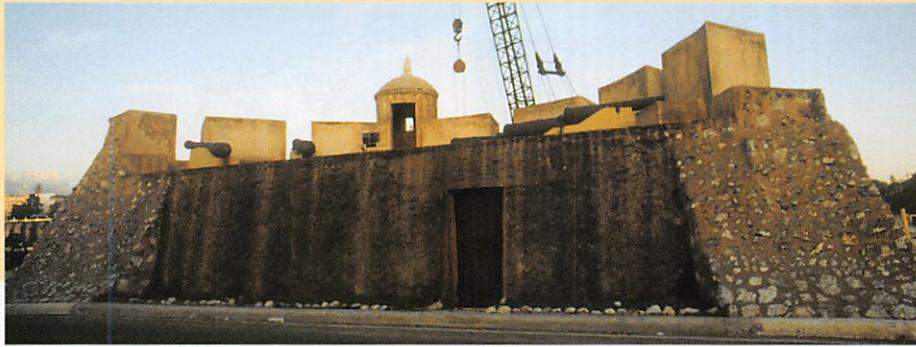




独立戦争で戦った英雄の霊が祭ってある。



独立戦争時、使用したサーベル。



私がドミニカ共和国に出かけると云ったら、アメリカの友人達が異口同音にまず云ったのは、「ビー・ケアフル」だった。

「昼間でも、独りで歩かないこと」。

「でもホテルは大丈夫、警護されているから——」。

そんな彼等のアドバイスを聞かされている中に、私はまるで市街戦たけなわの物騒な所に自分が出かけようとしている気分となった。

ドミニカは、軍の弾圧が日増しに激しくなりつつあるハイチと陸続きの隣国で、アメリカヘボートで逃げてくるハイチ避難民を、米当局が週に何度もハイチに送り返しているニュースがマスコミを賑わしている今日この頃である。

ドミニカとハイチは、アメリカ大陸の中でも最も貧しいことで知られる国でもある。

## 歴史的背景

大小様々7,000程の島から成るこの地帯は、1492年にやって来たコロンブスが、てっきりインドの裏側に着いたと勘違いして、「ジ・インディズ」と呼んだお陰で、今日に至る迄、キューバ、ハイチ、ドミニカ、そしてペルトリコ地帯は「ウエスト・インディズ」として知られることとなったという。

サイズの一番大きいのはキューバで、次がドミニカだ。

コロンブスは、風光明媚なこののどかな住



コロンブス公園の「コロンブス像」

民達の暮らしを、「パラダイス(楽園)」と賞賛したといわれるが、ウエスト・インディズ諸国は以来、ヨーロッパ各国の権力外交の争いの場となり、侵害だ、海賊だ、奴隷売買だなどの世紀が続き、住民に関しては「パラダイス」はとうの昔に失われてしまっている。

最初スペイン領で、ヒスパニオラ島、又はサント・ドミンゴ島として知られていたこの領土が、1697年の協定でフランスとスペイン領のドミニカとハイチに分けられて以来、ドミニカは流血の歴史をたどることとなった。

スペインとフランスの勢力争いに巻き込まれ、1804年にハイチ軍に占領されたり、1809年にナポレオンの軍隊を打ち破って、以後22年間続いた「フーリッシュ(馬鹿気た)・スペイン時代」をもたらしたりしている。

やっとスペイン支配から逃れ、独立はしたものの、すぐさま1822年にハイチ軍が攻めてきて、以後22年にわたるハイチ占領の憂き目となった。

ハイチ軍を破って、ドミニカ共和国を誕生させたのは1844年の2月27日だが、寄るべき「大樹の蔭」が必要だったのか、1861年にスペインに併合。しかしやはり独立共和国が良いとスペインと戦い、1863年8月16日に再度独立。この日は「独立記念日」として、ドミニカの祭日となっている。

スペイン支配から独立したのは良いが、今度は内乱・内戦時代に突入することとなった。そして結果的に、ディクテーター、つまり独裁国家の道をたどることとなる。

最も名高い独裁者はトルヒヨだ。

彼は元、軍の参謀長で、1930年から1961年の5月30日に暗殺される迄の31年間、独裁者としてドミニカに君臨した。

その間、彼と彼の一族は、ドミニカの領土の三分の一と、ビジネスの多くを「私物化」した、つまり乗っ取った、という。

勿論その間、学校を建てたり、灌水を引いたり、ドミニカ共和国の発展もはかっているが、恩恵にあずかり栄えるのは彼の一族と社会の上層部に限られ、大衆の多くはホームレスで、飢え死に寸前状態だったと伝えられる。

学校は作ったものの、読み書き出来る人口は30%そこそこ。一方彼はドミニカ中に2,000



日時計



刑務所



ドミニカ共和国初代大統領



選挙事務所(大統領選)

## Dominican Republic

海外だより

ドミニカ共和国事情(その1)

もの自分の銅像を建て、テロリスト・シークレット・ポリスを駆使する恐怖政治をひき、拷問や処刑で殺した人の数は2万5,000人にのぼったといわれる。

トルヒヨ暗殺後大統領となったバラグェールは、4年のブランクを例外として、現在もドミニカ大統領である。ブランクの4年間は、サルバドール・ジョージ・ブランコが大統領となったが、この人は汚職で20年の服役中で、バラグェールが大統領に返り咲いた。現在89才という。

今年94年は大統領選挙の年なので、ドミニカ中、立候補者のポスターがベタベタ貼られ、選挙事務所も多く見られた。

4年前の選挙では、150万人が投票したという。ちなみにドミニカの人口は900万人で、その大半は文盲だそうだ。

## ラテン気質

ラテン文化圏の人達の「時間」に関する考え方は、私達とは相当違う。一言で云うと、大変のんびりしているということだ。「10時に会いましょう」は、「10時頃」ということで、10時半になっても少しも失礼とならない。

ワーカー達の生活は、農産物の収穫を中心に動いているケースが殆どなので、先を見通して「企画する」習慣もない。

彼等が重視することは、友情、誇り、そし

てマチズモ(男らしさ)だが、省略して「マチョ」と呼ぶ男らしさには、精神の猛々しさを感じられる。男児を沢山産むことがマチョであり、スポーツに秀でることがマチョであれば、戦闘的なのもマチョという。

精神的にマチョぶりを発揮したい人は、詩人や演説者、芸術家になることを目指すそうだ。但しこの場合は、私達の連想する瞑想的なタイプではなく、情熱的に「真情を吐露する」が上につく。

現ドミニカ大統領の肩書の中に、「詩人」と



あるのも、こういう背景があつてのことと思われる。

自分がマチョ的でない人々——そして大衆の殆どがそうなのだが——は、英雄とみなす人間に、その賞賛の念を情熱的に捧げることとなる様だ。

キューバのカストロ首相は、その延々たる長演説で有名だが、アメリカ人は耳を覆ってしまう彼の5時間の演説がウエスト・インデイズ諸国の大衆にうけるのは、その内容よりもマチョ的の猛々しさだ、と指摘した人がいる。

ともかく大衆がマチョ的意識し、英雄視しがちな人物は、色彩豊かで個性の強い政治家か軍人である場合が多い様だ。

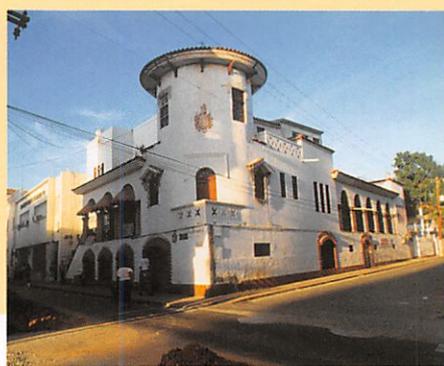
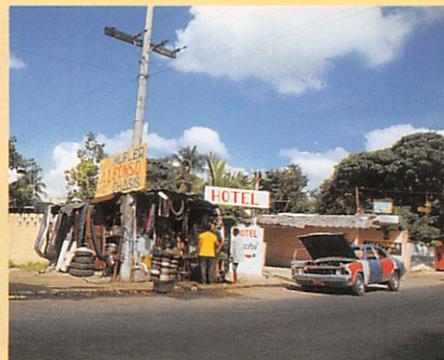
ラテン文化圏のコミュニケーションも、私達の場合とは相当違う様だ。一言で云うと、これ又大変大まかなのだ。

私がドミニカの首都サント・ドミンゴのシェラトン・ホテルにチェック・インしたのは真夜中だった。翌朝打合せの為、通訳ガイドのアンソニーが電話してきたが、「ミス・イワモトは無事着いてますか?」と聞いたら、ホテルのフロントの人が、「オオ彼女は、3日前前から来てますよ」と云ったそうだ。

混乱した彼が、その事を私に云ったので分かったわけだが、これはどうした事か、とビックリした私は考え込んでしまった。

着いたばかりの私が、3日前から来ていたことになった理由は、どう考えても私の与えた印象が強烈だったに違いない、ということしか思いつかなかった。普通、泊り客の顔や名前を覚えるのに2~3日かかるころ、私の場合一度で覚えてしまった、ということに違いない。

珍しい(?)日本人が、それも女性が、しかも真夜中に、疾風の如くやって来て、特徴豊かな声色でテキパキと事を片付け、ドルをペソに両替したばかりか、ルームサービスで「ピナコラーダ」をオーダーし、「翌朝7時に起床電話を頼みます」とやったのだ……。



ヴィダル・アントニオ・ペレーズ・オティーズさん  
(タクシーの運転手)

一方私の方は、部屋に入って荷物を片付けるなり、備えてあった「ドミニカ共和国旅行ガイド」を読み出し、頭を抱えることとなった。

それぞれのページの左側がスペイン語、右側が英語となっており、見た目では整然と上手に出来ているのだが、英語のスペルの誤字はともかくとして、全く同じ文章が繰返しそのまま出て来たり、ぶった切って出て来たりするのだ。

最初は単なるミスと思ったが、殆どのページがそうなので、これは何かの理由でそうしているのだと思わざるを得なくなった。

多分にこれは、英訳の文章が短くて、左手のスペイン語の文章と釣り合いがとれないので、ページの割付けの時英文の方のスペースを埋める為にしたことであろう、というのが私が無理にひねり出した結論となった。

## ドミニカの人々の生活

私が取材した人の一人、バエズ医(Dr. A. Baez)の話では、ドミニカ人口900万人のその84%は、貧しい人達だそうだ。

3年程前の調査では、彼等の月平均収入は50ドル位だった。今ではそれが60ドルか65ドルになっているとしても、精々7,000円位の額である。ペソで云うと750~800ペソで、バエズ医とのランチ代(4人)が1,000ペソ、丁

度8,000円だったということは、私達は1回の食事で、貧しい人達の一ヵ月分以上の収入を使ってしまったことになる。

ちなみに1ドルのレイトを100円とすると、1ペソは8セント、つまり8円となる。



彼等の殆どは、「シャック」と呼ばれるブリキ板の屋根小屋の生活だが、不思議と悲壮感はない。辺りがみなそうだからか、ラテン気質だからかは分からないが、「雨が降るとブリキの屋根に音がしてロマンチック」と、わざわざシャックに寝に行く金持ちもいるようだ。

物価の例を挙げてみると、公衆電話は3分間で1ペソ、ソーダーはその場で飲むと2.5ペソだが、持ち帰るとピン代が2.5ペソ加わって5ペソ、ホットドッグは18~20ペソ、タバコは、最近値上がりして一箱10ペソ、バス代は2ペソといった具合だ。

庶民の交通機関としては、バス、地下鉄、「モト・コンチョ」と呼ばれるモーターサイ

クル・タクシー、そして「コンチョ・カー」と云うパブリック・カーがあるが、それらが又、ラテン気質を如実に現して、なかなか面白い。

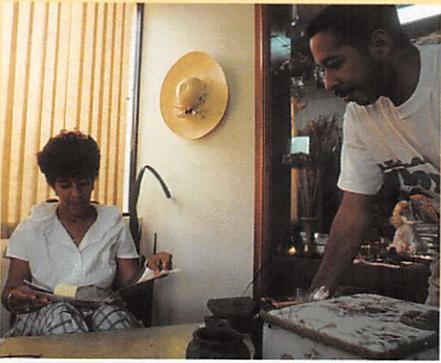
例えば市内の一定のルートを走っているバスだが、停留所というものがない。人が集まっていると停まるのだ。バスを待っている人は、指で「真っ直ぐ」とか「右」と合図し、暫くは真っ直ぐ行く予定だったら、そのバスは停まる。そうでなかったら、停まらない。

モーターサイクル・タクシーは、「特急」のせいか、それとも乗客が1人の場合が多いせいか、バス代の2倍の4ペソだ。稼ぐチャンスさえあれば、あと2人、又は3人相乗客を荷物ともども乗せて、凄いい好で走る事となる。

ドライバーは通常、持主から一日いくらでモーターサイクルを借りて、稼いでいるようだ。

パブリック・カーは一般に乗用車で、1人2ペソで一定距離を走る。バスと同料金だから、ドライバーはつめ込める限りの乗客をつめ込むから、7人乗りもザラとなる。よくこんな車が走れること、と驚くようなオンボロガタガタ車が、乗客をキューキュー詰めにして走っている姿もマレでない。

中産階級は、夫婦共稼ぎで、夫が4,000ペソ、妻が3,200ペソ程度月に稼ぐ。典型的な家族構



ガイドのアンソニーとお母さん



## Dominican Republic

海外だより

ドミニカ共和国事情(その1)

成は夫婦と子供が3~4人だ。このサイズの家族が住む市内のアパート代は、大体月に3,000ペソから4,000ペソというから、月收入、日本円に直して6万円の半分がアパート代ということになる。

勿論市内でも地域によってアパート代は違うし、又、ピンからキリ迄となるのは、東京やニューヨークと同様である。

## シントロン歯科医

シントロン医を取材した時、彼のクリニックのある地域の平均アパート代を聞いたら、2ベッドルームで大体月5,000ペソ(4万円)ということだった。

生活費はアパート代を含め、子供2人の家庭で、月1万2,000ペソから1万5,000ペソ、「但し車なしで、ですよ」といって笑ったから、ミドル・クラスでも上層部の話と云えよう。

車1台の平均価格は25万ペソだそうだ。しかしこれ又ピンからキリ迄あって、93年の三菱のジープなどは100万ペソもするという。

車の話のついでにつけ足すと、ドミニカ中、走っている車は殆どみな日本製である。ダイハツ、三菱、ホンダ、マツダ、日産、イズス、そしてトヨタ、と見渡す限り日本車だらけなので驚いてしまった。

ところで、シントロン医と話している中に、話題がとんでもない方向に展開した。彼は

元々医者だったというのだ。85年に医学部を卒業し、一般医として4年働いたが、収入が少なくて「自分のアパートにも住めず、結婚も出来ず、子供も持てない」ので、新たに2年半勉強して歯科医に転向したと云うのだ。

歯科医になって収入が良くなって、やっと91年の1月に結婚したという。それ迄はビジネスマンの父親の家に同居していたそうだ。

私が余程驚いて、開いた口がふさがらない



顔をしていたのだろう。彼は、一般医は卒業後、1年間無料で働く義務制となっていること、更に一般医のミニマム総所得は、月2,000ペソであることをつけ加えた。

そして更に、ワーカーのミニマム給料は月1,500ペソで、政府のゴミ採集トラックのドライバーといった従業員の給料は月900ペソであることをつけ加えたのだった。

「だから、多くの人とはとても食べていけないので、本業の他にタクシーのドライバーをやったりして、2つか3つの他のジョブをこなすのです」。

こういう状態だから、今、中産階級と議会が給料問題で衝突中という。労働組合を作り、月6,000ペソから7,000ペソへの給料引き上げ交渉をしようという不穏の空気が高まっているようだ。

ドミニカで人と話していると、よく「最低賃金(Minimum Wages)」という言葉がとび出し私は混乱を覚える。

この英語はアメリカでは、「最低〇〇ドルの給料支払いをギャランティする」という意味で使われるが、ドミニカの場合では、どうも意味合いが異なるような気がしてならないからだ。

ドミニカでこの言葉を使う時、彼等は、「最低賃金の〇〇ペソしか支払わない(又は、最高〇〇ペソしか支払わない)」と云っている様な気がしてならないのだ。

こういった細かいニュアンスに富む点を追跡確認したくても、先方は英語が分からない、此方はスペイン語が分からないで、通訳を通してのやり取りなのでままたまらないのが残念だった。

(以下次号)

### 筆者紹介

岩本蘭子

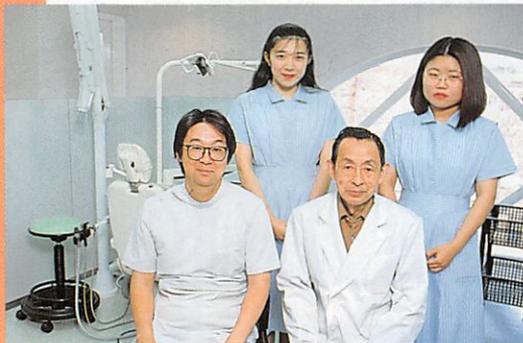
ボストン大学大学院ジャーナリズム科卒業  
ランコインターナショナル社長

オサダの商品  
〈お元気ですか〉

## ながい歯科医院

長野県北佐久郡立科町芦田2007-12

院長 永井 敏  
永井 昭



信越本線・小諸駅から千曲川を渡り、山と溪谷、或いは深まる冬の田畑をながめながら車で約40～50分。ご紹介の「ながい歯科医院」も立科町の、近くに山々迫る丘の中腹、町役場の隣に建っていた。外壁は淡いピンクと白。玄関入口風防壁に、幾何模様穴を開けモダンさを、診療室から見える内側はベランダ—憩いの場が設けられている。

広くゆったりとした診療室内は、窓側に沿って角形に通路を取り、内面は各ユニットをセパレーションで囲み、それぞれ独立した形式で診療が出来るようになっている。内部の仕切りは総て肩までの高さになっているためか、室全体が広々として、都会地では考えられない、ちょっと贅沢かな、と思わせるほどの、気持ち良い診療室に仕上がっている。



昨年8月、ここより100m程のところにあった診療所から移転、新築。その際、院長職もご子息敏(さとし)氏にバトンタッチしましたと云われるが、ご子息の院長、お父様との連携治療もスムーズのようで、永年地域に暮らす住民にとってはさぞ心強い歯科医院であることだろう。

大先輩に敬意を表し(?)、まずお父様からご紹介を。昭和24年、日本大学歯科専門部(現歯学部)を卒業され、その後神奈川・鶴見で勤務医を1年、更に親友がいたことから青森県へ。9年間同地で勤務医をされた後、お父様が医者をやめた当地に戻りご開業。息子(院長)が4才の時でした、と云われる—。40余年をふり返られて「ええ、良い人生だったと思います。でも自由で気楽で、勤務医時代の方が、今より面白かったですね(笑)。昨年からは年金受給者になりましたから、新築時、総て息子に譲りまして、私は難しい、昔からの患者さんをのんびり治療しております。地元の人達とは長い付き合いですし、年の功かな、話題作りは私の方が上ですね(笑)。私達の時代は、患者数も今とは比較にならない位

多かったのが、多人数を、とにかく治さなければ、という気持ち先立って……。息子は今の時代から、時間(治療)がかかるんですよ(笑)。でも技術的なテクニックは息子さんの方がずっと上、学ぶことも多いですね。



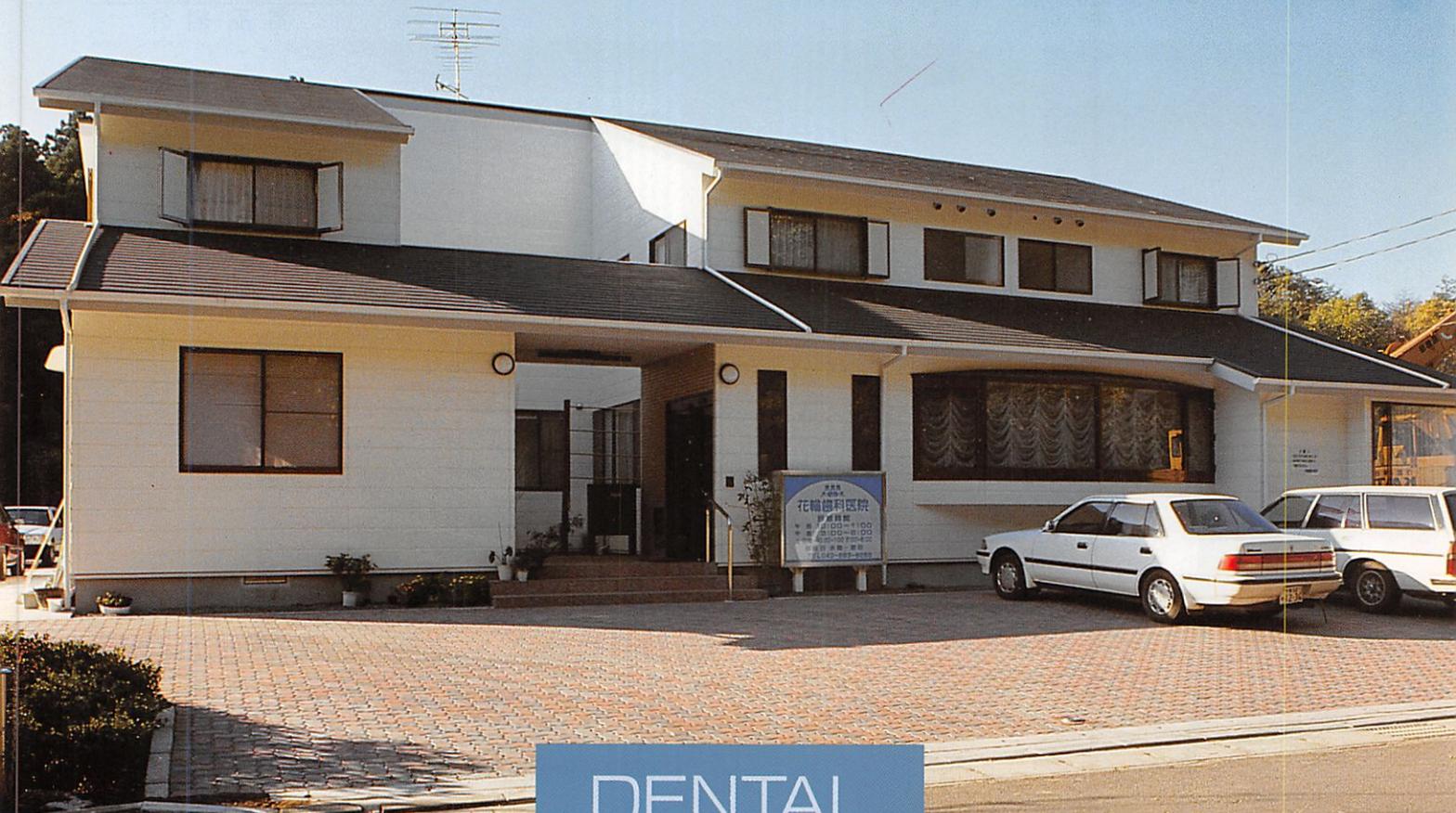
院長は日本大学松戸歯学部を昭和57にご卒業。その後日大駿河台校の大学院を経て、勤務医を約1年半経験。63年当地に戻りお父様と共に診療生活へ。

「今は1日35名前後の患者数ですが、基本的には私が総て診る、ということになっていますが、1/3か、時には半々位かな(笑)、父に手伝って貰っております。地方での治療に、最初は戸惑いましたね。例えば前歯に金を覆せてくれとか、義歯に金歯を付けてくれと言う患者さんがいるんです。都会では考えられないですね。でもそれがファッションらしく(笑)。地域には地域の診療・考え方があり、帰郷以来色々学ぶことが出来ました。父から学ぶことは技工・補綴関係と話題作り、特にコミュニケーションの旨さは太刀打ち出来ません(笑)。院長となり責任も重く、大変な面もありますが、や

はりいざというときは心強いですね。でも気苦労も多いんですよ(笑)」。明るく真面目で素直、ほのほのとしたご性格が伝わって来る。傍らからお父様「私に遠慮しないで自分の良いと思う方針でやれば良いし……。経営方針も違って当たり前。2人がバラバラの意見ですと私達もそうですが、患者さんも苦痛を感じます。もう少しすれば患者層も変わりますし……。今はその過渡期なのではないでしょうか。

新築成った診療室内には、スマイリーN2台、FX1台、そして移転時ご購入頂いたフィンGM1台が、各コーナーの中にゆったりと置かれている。「数年前まで、この辺りはオサダのお店がなかったんですよ。それで私も他社製品を使っていたんですが、息子からオサダの評判を聞いて購入しました。アフターも良くまだまだ使えそうなので、以前の診療所から3台持って来て、移転時、フィンGMを買いました」とお父様が。「大学時代や医局から行った医院もほとんどオサダのユニットでしたので、その良さは知っていました。フィンGM・RL(右前、足折れ式)は、患者さんは総て前から導入するシステムにしましたので、その際邪魔になるアームがない方が良いと、このタイプにしました。Lタイプは、お年寄りが多い地域の患者層を考えて……。」「車社会の今、患者さんは自由に、自分の良いと思う医院に行かれます。地元の人達に密着した、患者さんの良いと思う診療方法を今後も続けて行きたいと思っています」。2代目院長の頼もしい言葉に、口には出さないが、お父様も心の中では大満足されていることであろう。





DENTAL  
SPACE

## 花輪歯科医院

千葉市中央区花輪町101-4

院長 吉田眞有美

### お年寄りや子供さんの 立場に立って、 ゆったりくつろげる 雰囲気をお心掛けしました。

千葉市街地から大網街道を車で約20分余り。緑濃い広大な敷地を有するガンセンターと厚生年金休暇センターに挟まれた道路を右折。150m程下ったところをご紹介の「花輪歯科医院」。広い敷地の中心に間口15mはあるかと思われる白い建物。四方をタイルで囲み、患者さんとスタッフ用の駐車場にあてられている。道路脇に立てられたライトブルーの地に白文字の看板が、澄みきった初冬の空によく合っている。

正面に向かってコの字形に作られた建物の玄関には坪庭がつくられているが、開業間もないためか、まだ木々も生えそろわず残念。おそらく一年後には、歯を病む患者さんにとって、ホッとする空間を提供することとなるであろう。

風防室を抜けて玄関から待合室へ。前面にアール状の窓と飾り棚。主(あるじ)が女医さんらしく、活けられた花々が見事である。それに沿って、およそ8人は座れるかな、と思われる薄紫の待合用椅子が。床は細い寄せ木材を使用。大きく半円を描く受付カウンターが、室全体を和らかく演出すると共に、働きやすそうだ。

診療室はグレーの床に天井、壁は白。前面は白木の枠に和紙模様の障子窓。それに沿って濃淡グレーのスマイリー〈ファインGM〉が2台。別室にはGMが1台設置されている。この1台は土・日や夕方、近くのお父様(日本歯科大卒)がお手伝いに来られるためのユニット、ということである。

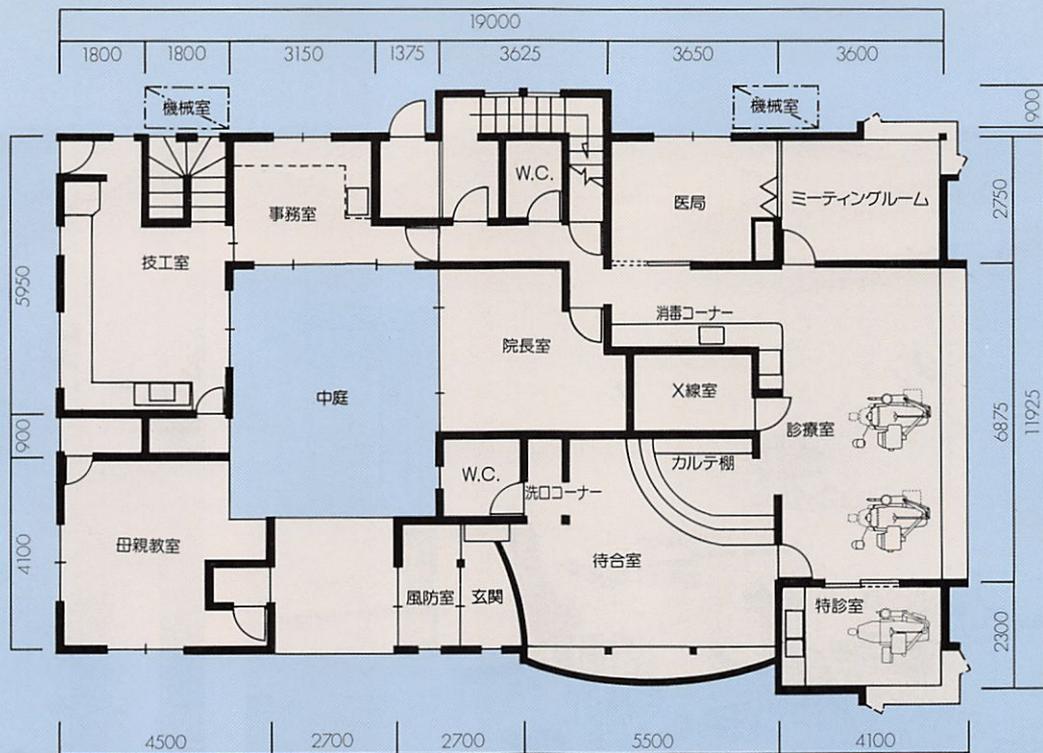
清潔で落ち着いた、ゆったりとした雰囲気の

診療室である。

院長は昭和57年、日本大学歯学部を卒業後、そのまま大学に残り(口腔診療科)約2年間研修を積まれた後、赤坂で勤務医生活を。その医院が院長の都合から閉院されることになり、そのまま居抜きで借り受け、開業を続行。約8年赤坂で頑張った、と云われるから、医院経営者としてはそろそろベテランの域。やさしく可愛い印象の院長であるが、芯はかなりしっかりされているようである。尚、母校の同科には今でも休日には行かれ勉強されているという努力家でもある。

Q：赤坂でご開業されていた由、何故こちらに？

院長：ここは、元々家の所有で、放置されていた土地でした。私の家は祖父も歯科医師として活躍しており、父は近くの総合病院の部長として地域医療等に活躍しておりますので、三代目として私もいずれはと思っていた。



■設計・施工：平山建設株式会社 ■開業：平成5年7月

■スペース：約209㎡(約63坪) ■ユニット：スマイリー〈ファインGM〉2台、GM1台

■診療時間：10:00～13:00, 15:00～20:00 土曜・日曜日：10:00～13:00, 14:00～18:00 休日：水曜、祝日

■スタッフ構成：ドクター2名(お父様を含む)、受付・助手5名、看護婦1名

■患者数：1日約40名



院長 吉田真有美先生

Q：昨年7月にご開業されたばかりで、既に1日40名前後の患者数。恵まれておりますね。

院長：ええ。半年位はゆっくり出来るかな、と思っていたんですが、その点は見込み違いでした(笑)。うれしい誤算でしたが……。開業案内を開院3日前に窓に貼った位で広告も出さなかったんですが、通勤の方やご近所の方はよく見ているんですね。初日は20名の患者さんが来られました。赤坂からの患者さんも何人来院されております。

Q：広い敷地に素晴らしい診療室。ご留意された点は？

院長：地方だから出来たんでしょうが、敷地は450坪あります。建物全体は歯科医院のイメージをなるべくなくし、利らかな感じに仕上げるよう心掛けました。前に厚生年金者のための老人ホームがありますので、その方達が使い易く、くつろげるよう、その立場に立って総てを考えま

した。でも平面図ですとわからなかった所も多く、色々と改装したい場所はあるんですよ(笑)。

Q：歯科医師になられたのはお父様の影響？

院長：いいえ全く(笑)。高校時代仲の良かった友達に誘われて……。父は最初反対でした。たぶん自分の職業の大変さを知っていたので、あまり勧めたくはなかったんでしょうね。

Q：で今のご心境は？

院長：一口に云って、面白い職業だな、と感じています(笑)。ムシ歯になって痛がっている患者の治療が進むと、人が変わった様に明るくなったり……。そんな時は歯医者になって良かった、と思いますから……。

Q：赤坂と此処、歯に対しての患者さんの認識は違いますか？

院長：いいえ、個人差はどこで開業していてもありますし、全体的な差というものは感じられませんね。

Q：お父様もお手伝いに来て下さるといことですが？

院長：父は千葉大の口腔外科でしたので、赤坂時代より臨床についてのアドバイスを受けて来ました。現在は、父の時間のある時や夕方は来て手伝ってくれております。私にとっては良い先輩ですが、父にとっては心配の種なんじゃないかな(笑)。

Q：今まで女医であることで良かったと思われる点は？

院長：そうですねー(笑)。人間って見た目か





ら入るでしょ。しゃべり方、接し方等が和らかく、男性より巾があるんじゃないかと思うんです。それと特に男性の方に多いんですが、歯の治療は怖いからか、女性だからか、割とこちらの云うことをよく聞いて吸収してくれるんですね。あまり意識はしていないんですが、その位かしら……。

Q：逆にデメリットは？

院長：う～ん(笑)。機器が重たかったり、フタが開かなかったり、力を必要とする時点で(笑)。その他の差別は今まで受けたことはありませんね。

Q：将来は？

院長：まだ室がありますから、技工室を作ったり、母親教室を開いたり。特に8020運動を達成するならば、生まれた時からではもう遅いんです。妊娠時から色々な留意点を指導したり、また成長中の子供さ



んにはビデオを使って動画を見せれば興味をひくのではないかと。スタッフの中に幼児教育をやっていた人もおりますから、そうした方達とも相談して、患者さんとたのしくやっていけたらいいな、と考えているんです。

Q：オサダというメーカーと、何故〈ファインGM〉を選ばれたのですか？

院長：父も、親戚でも、この辺り一帯家と繋がりのある吉田と名の歯医者は皆オサダですよ(笑)。最初はちょっと割高かな、と思うんですが、故障が少なく診療中トラブルが起こらないことが最も大切ですよ。メンテナンスが良く、赤坂時代はGMを使っていましたので使い勝手も知

ってましたし……。ファインGMは清掃も楽だし、形も良いのですぐ決まりました。

Q：最後に、後に続く女性歯科医師に何かアドバイスがあれば……。

院長：特別女性だからという意識をする必要はないと思いますが、体力的には充分可能な職業です。又歯科医院で働くスタッフは女性が多いから、その点は男性が気がつかない、違った立場がわかりますし、同じ女性として理解していれば問題は少ないと思います。皆さん頑張ってくださいね。

〈設計・施工の立場から〉

花輪歯科医院の設計に当たって考えたことは大きく分けて次の2点に集約されます。

まず第一に、先生は若くてきれいな女性であるという点から、女性らしい感性と、あたたかみのある、ハイセンスな空間をつくると



いう点、そして第二には千葉市南部の住宅地の中で、広々とした自然環境豊かな敷地を有効に利用すると云う点です。

先生は、今まで都心で開業されていた方で、今回新たに、ふる里に医院を新築し、地域の子供さんやお年寄りを中心に地元密着型の診療をされると云うことでした。

建物は、道路に面して横長に配置し、白く明るい雰囲気、道路に対して大きく見せながらも、決して威圧的にならない様に、メインエントランスを大きく開け、奥に中庭を配置し、又2階をセットバックし、コロンアルの大きな黒い屋根を見せて、白い外壁とのコントラストを強調しながらも、自然と融け込める様な形と致しました。デザインとしては、横のラインを中心に直線を基調としながらも、ポウウィンドーやコーナー出窓で、アクセントをつけて柔らかみを持てる様にしました。

内部は、待合室と診療室を大胆に直角に配

し、動線を簡略化し、見通しの良いさわやかな空間を目指しました。

室内は、各室とも開口部を大きくとり、明るく広々とした空間とし、特に待合室は大きな円形カウンターと、弓形の出窓、そして随所に飾り棚があり、先生の人柄のように女性らしい華やかさと優しさのあふれる室内を演出しています。

一方、診療室はシンプルな構成で、機能的にまとめ、キャビネット類も含めて、清潔感を重視した仕上がり求めた反面、人間的な落ち着いた空間とする為、出窓に障子をはめ込むなど、機能性と人間性の双方に気を配った、やすらぎの診療空間を目指しました。

平山建設(株) 平山 崇

歯科医院の新築・  
改築・増築から  
医院経営まで、  
すべてわかる!

## 開業ガイド

〈主な項目〉

- 歯科医院のセクション別実例
  - 歯科医院のレイアウトチェックリストと基本事項
  - 歯科医院のレイアウト実例
  - これから開業される先生方へ  
——オサダからアドバイス他
- 〈別冊付録〉 設備機械、器具、材料リスト



定価10,300円  
(本体10,000円)

## 経営マニュアル

〈主な項目〉

- 開業準備の留意点
- 開業準備計画書/開業収支・資金計画書
- 歯科医院の節税戦略(青色申告)  
特別経費・専従者給与・損益通算・特別償却・MS法人・医療法人
- 財テク・税テク 他



定価6,180円  
(本体6,000円)

※御希望の方は下記迄、御連絡下さい。  
長田電機工業(株)/お客様センター  
〒141 東京都品川区西五反田5-17-5  
☎03(3492)7651(代)

# アシスタント紹介



## むかえ歯科医院

熊本県球磨郡湯前町上植木1237-4  
院長 向江富士夫

西 康子さん 荒嶽 由季さん 尾方 輝美さん  
早田美穂子さん 有馬 美保さん  
森山 友紀さん 椎葉 忍さん

熊本空港より九州縦貫自動車道を100キロ以上ですっ飛ばし、およそ1時間半。人吉I・Cで降り、静かな田園地帯を約30分。ご紹介の「むかえ歯科医院」は四方を山で囲まれた国道219号線沿いに、広々とした敷地を容れ建っていた。

院長は九州大学歯学部を卒業後、口腔外科教室で約3年。その後5年程勤務医を経験し、当地に3年前にご開業。「白衣を着ていると、それだけで子供さん達に恐怖感を与えてしまうので、いつもこうした普段着で診療しています」と云われるだけあって、子供好きな、童顔で明るい印象の先生といったイメージ。人口5,500に対し歯科医院は3軒あるが、むろん腕の方も確かであるが、そうした好印象からか、患者さんの数も驚く程多い。

最初にご登場頂く西さん。大分県歯科技術専門学校を卒業後、学校に残り3年程後輩の指導をされて来たと言われる。ご本人は、決して優秀だからではありません、と云われるが、多数の卒業生から指導者を選ぶわけだから、人格、力量とも抜群であることは間違いない。「実際の治療介補は、ここに来て(3年経過)初めて知ったので、まだまだ分からないことが多く、毎日が一生懸命です。」「都

会地ですと、衛生士が集まり地域住民との交流活動も活発なようですが、この辺りはまだ少ないのが残念です。ただ当院の院長先生は、そうした機会があったら、どんどん参加するように、と促してくれますので、良いところに就職出来たと思っています。』

早田さんは大分歯科専門学校を卒業され、人吉市内で8年余り衛生士として過ごし、そ



の後オーストラリアへ。当院に就職されて2年8ヶ月と云われるから、既に10年余りのキャリア。ベテランの衛生士さんだ。何故オーストラリアに? 「このまま衛生士として生きていって良いのかな、という疑問を持ったのが動機で…。自分と日本を客観的に見る事が出来、非常に良い勉強になりました。で今は? 「人間を幅広く見る事が出来るように

なったことと、この仕事の奥深さを再確認しました。でも思えば思うほど、反面難しい職業ですね。疑問を持ち、問題を提起しつつ生きる。人にとって最も大切なことなのではあるまいか。

森山さんは熊本歯科技術専門学校を卒業され、すぐ当院へ。衛生士を志した動機は「従姉妹に衛生士がおりまして、この仕事は女性にとってやりがいのある職業であると色々聞かされ学校に入りました。で現在の心境は? 「思っていたより学ぶべきこと、奥が深い勉強が多くて、ちょっと大変(笑)。でも患者さんから治療後感謝されると、衛生士になって良かったと感じます。でも嫌になる場合もあるでしょ? 「うーん。私ってそそっかしいから、何をしてもすぐ失敗してしまうんですよ。そんな時、自分が嫌になってしまいますね(笑)」。明るい笑顔は、病む患者さんにとって、さぞ救いとなることであろう。

荒嶽さんも熊本歯科衛生士専門学校を卒業されすぐ当院へ。学校へ入られた動機は? 「医療関係に進みたいと思って、最初は看護婦さんを考えていたんですが、歯が悪くなつて歯科医院に行き、この職業を知りました。』



# アシスタント のための 診療室の手引き



定価6,180円  
(本体6,000円)

アシスタントとしての心構えから話し方、患者さんへの対応の仕方、会計、消毒、手渡し技術等々をわかりやすく解説。また、簡単な機器・機械のメンテナンスも図付で説明。アシスタントのノウハウを詰め込んだ一冊です。



※ご希望の方は下記迄、御連絡下さい。  
長田電機工業㈱/お客様センター  
〒141東京都品川区西五反田5-17-5  
☎03(3492)7651(代)

現在の心境は？「うーん。仕事はたのしいけれど、厳しいと感じることもあります。」。どんなところが？「一番キツイのは時間かな(笑)。朝8:15分から夕方7時頃までですので、その点がちょっと。でも一般的な事務などの仕事より、やりがいがありますし…。良かったと思ったり、キツイと思ったり、複雑ですね」と正直な感想を。

有馬さんは受付を主に、この道15年余り。2児のお母さんである。当然であるが来院者全員の対応一切をこなす、いわば当院の顔。歯科医院一筋のキャリアは、院長にとっても頼もしい存在であることだろう。どんなところに気を使われますか？「やはり患者さんの心の動きですね。初診の方は緊張感一杯でしょうし、院内の流れが悪いと待っている患者さんはイライラするでしょうし…。そんな時ですね。色々なことを話しかけながら、心を和らげてあげる気使いが大切だ、と思っております」。やはりベテラン。来院者の気持ちを誰よりもよく知っているようである。

椎葉さんは大分歯科専門学校を卒業後、熊本市内の医院に3年余り勤務。今年3月、実

家のある此処湯前町に戻り当院に就職。「当院は歯周疾患1型については担当制で、自分で責任を持つ患者さんがどんどん良くなっていくか、いかないかすぐわかり…。回復されると私もうれしくて…。逆ですと落ち込んで(笑)。確かに体力的にはつらい職業だと思ってもありますが、反面、人相手の仕事ですから、自分次第でやりがいのある職業だと思います」。結婚後は？「相手次第ですが、時間的に長い仕事ですから、パートですと、続けられるかも知れませんね」。相手を聞きそびれたが、客観的にこの職業を見ておられる、しっかりとしたご返事である。

尾方さんも大分歯科専門学校を卒業されたと云われるから、当院は受付を除いた全員が衛生士さんという恵まれた環境下にあるようだ。「先生が開業されるといわれたので共に移って来ましてもう3年(笑)。明るくてやさしい先生なので、仕事はやりやすいんですが、時間的にちょっとキツイですね(笑)。昔は人見知りが烈しく、人と接する事は苦手でしたが、この職業に就いてからなくなりました。もう転職はちょっと無理ですから、この道で一生懸命頑張るだけです(笑)」と。人見知りなど…とても考えられない顔でニコリ。

## 〈院長から一言〉 向江富士夫



臨床医として8年程やって来ましたが、経験が5~6年すると自分の行なった治療の再治療と出会う機会がおおくなります。その時に2つの方向に分かれると思えます。1つはこれは仕方ないと諦める方向。もう1つは、例えばクラウンをセットした時にその患者さんの頭の中にそれが再治療しないように口腔の管理の認識を同時にセ

ットできているように説明指導する方向です。私は後者の方向を目指しておりますから、その指導に衛生士は不可欠。幸い当院は衛生士に恵まれておりまして、その点は私の方針とピッタリですし、患者さんの細かい心の動きや気使いは女性スタッフの方がよくわかるみたいですね(笑)。特別にスタッフ教育はしていませんが、皆さんよくやってくれ、非常に助かっております。

## 診療室訪問シリーズ



※画面の映像はハメコミです。



# オサダシンプルビジョン

東用第122号

GMユニットの各台にはシンプルビジョンが、「理事長（お父様）がデンタルショーで見て、これからの歯科医院にはこれが絶対必要と思いつきました。操作も楽だし、画像を保存し治療の経過を追って順次患者さんに説明できますので説得力があります。以前は写真等を利用していましたが、すぐにその場で見られる点が便利です。」信頼、ホームドクター、口で云うのはやさしいが……。それ等を着々と実践されている岡村歯科医院である。

また院長は「副院長が、1日に70〜80人の患者が来院するこの歯科医院を、より時代のニーズに合った岡村歯科へと作ってくることが、私の夢なんです。」

明治通りに面し、昔ながらの町並みが残る白金と、閑静な住宅街である南麻布を背にした岡村歯科医院は、レンガ色のマンションの1階にある。10余人のスタッフと8台のユニットが並ぶ院内は大変活気があり、また遠方に転居した患者さんの来院も見られ、良き信頼関係がある事を物語っている。

昭和25年、当地にご開業された院長の診療姿勢は、「つねに地域歯科医療を考え、夜8時迄の夜間診療や歯科検診等を行っており、地域住民の方々にも大変喜ばれています。また私自身も診療が大好きで、長いお正月休みなどではイライラするんですよ（笑）。」また副院長の大介氏は、「東京医科歯科大学口腔外科学教室第一講座で研究し9年目となりますが、基礎疾患を有する患者が増加した現在、今後は歯科治療だけの歯科医師ではなく、顎口腔領域を専門とした医師としての歯科医を目標とし、学んだ事を臨床へと考えています。」



医療法人財団 蒼仁会

## 岡村歯科医院

東京都港区南麻布 3-11-44-404

院長 岡村ナヲ  
(日本女子歯科医専卒・72才)

副院長 岡村大介  
(神奈川歯科大学卒・35才)



操作も楽だし、  
保存し、治療経過を追って  
患者さんに説明出来ます。  
今後の歯科医院には  
ぜひ必要な機器ですね。



## 診療室訪問シリーズ

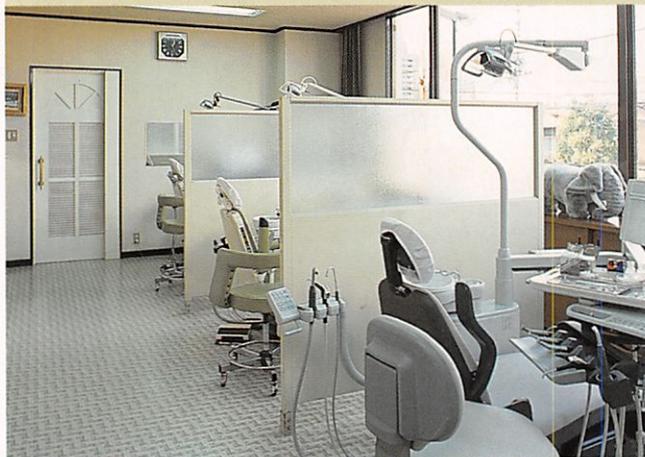


### 清水歯科医院

新潟県長岡市学校町3-12-9

院長 清水 努

(東京歯科大学卒・43才)



OSADA  
Fine GMD S233LL

製造承認番号03B第0326号

「オサダ製品の良さは開業以来良く知っています。  
「ファインGMD」、とにかく  
「一目惚れ」と云う以外はありませんね。」

長岡駅前から約250×300m。広い通り沿いに建つ真っ白な2階建の診療室。院長はご開業歴13年。脂の乗り切った中堅歯科医師として、地元新潟県警察医、関東管区警察学校講師など大活躍の日々。特に県下では唯一人、法蘭学者としての信頼度は、医局に掲げられた警察署からの感謝状の数々を見てもわかる。「4年前から協力医としてやっておりますが、最近やつとその面白さ、やりがいを感じようになりました。ボランティアに近い仕事ですが、死体の持つ背景や環境等までを含め、色々なことを私に教えてくれます。若い方々も開業医との両立で難しい面もあるとは思いますが、地域に密着した活動の一部としてぜひ目を向けて欲しいと思います」。

診療室の奥面にはP.M.T.C(プロフェッショナル・メカニカル・ツース・クリーニング)室と書かれた予防歯科専門室が、「この部屋は矯正や歯周疾患の患者さんをドクターと連携しながら治していく専

門室ですが、時には人生相談もされる方もいて……。最初は子供を対象に考えていたんですが、近頃は大人の方が多くなって来ました」と、老若双方の年代が理解出来る、40代に入られたかな、と思われ主任のベテラン衛生士・黒田さんが語ってくれる。それぞれが専門分野を活かし地域住民に奉仕する。これからの歯科医院を象徴するような診療所である。

◆ 診療室にはGM、N、FX(予防室)、と並んで昨夏発売の「ファインGMD」が、「開業以来オサダですから、その良さは総て知っております。デンタルショーで見て、タービンは軽いし、無影灯その他のメモリー復帰装置等々……。とにかく、一目惚れ、と云う以外はありませんね(笑)」。